「佐渡金銀山」保存·活用行動計画 平成29年度事業 点検·評価調書

5- -8

						0 0
	章	世界遺産を	核とした	と魅力ある地域づくり	取組項目	地元特産品の販路拡大
	節	í 佐渡金銀山の		ブランドイメージの確立	以知识日	地儿苻连由07败路松入
5-					事業主体	佐渡市農業政策課
-8	事業(施策)名			渡特産品の販路拡大	即油田体	佐渡地域振興局農林水産振興部、佐渡市
	事業	美実施期間	H28 ~	H34	関連団体	農林水産課、佐渡市地域振興課、佐渡連合商工会
	事業概要	【事業目的】 【事業内容】		佐渡金銀山ブランドを活用した販売促進戦略により、佐渡全体のイメージ向上と、佐渡特産品の販路拡大を図る。 首都圏等での物産展や雑誌、ホームページ、SNS等各種広報媒体において佐渡金銀山のPRに合わせて、佐渡特産品の展示・販売を積極的に行う。		
	四事業計画と実績	【29年度計画】		佐渡全体のイメージ向上と、佐渡特産品の販路拡大に向け、特産品の 商談会等を積極的に行う。		
		【29年度実統	績】	米商談会を5回実施した。		
	課	【課 題】		更なる佐渡全体のイメージ向上と、 がある。	佐渡特産品の	販路拡大を図る必要
	課題・今後の取組	【今後の取組】		関係機関と連携した情報発信に努め、佐渡産品の販路拡大と佐渡 全体のイメージ向上を図る。		
	事業評価	【事業の達 【事業実施 【 a 】 【 a 】 【総合評価】	o)· c の効果) o)· c	向けた取組が 情報発信に努る 〕	できた。今後も阝	寺産品の販路拡大に 関係機関と連携した 販路拡大を図る。

- a:進んでいる。 高い。 b:概ね順調。 概ね適切。 c:遅れている。 低い。

- A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。 B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
- C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。